



たんぽぽ組だより

耳を澄ませると、秋の虫の声が聞こえてくるようになりました。子ども達も季節の移ろいに興味津々です。先日秋を探しに図鑑を持ってお散歩にいきました。公園では、トンボやバッタにみんな大はしゃぎ♪追いかけたり、捕まえようとしたり…たくさん走って遊びました。また、茶色や赤に色付いた葉や、木の実を拾って

いた子ども達。たくさんのおもちゃを見つけれました♪

早いものでたんぽぽ組での生活も、あっという間に後半期がスタートしました。最初は好きな事を見つけてひとりでじっくり遊ぶのを楽しんでいた子ども達ですが、今ではお友達と一緒に同じ遊びを楽しんだり、遊びに誘い合ったりする姿が見られます。子ども達の成長を見守りながら、後半期も充実した毎日を過ごせるようにしていきたいと思ひます。

今月の目標

- ・スプーンやフォークを使って、自分で最後まで食べ進める。
- ・秋の自然に触れ、草花や生き物に親しむ。



☆お知らせ☆

スプーン・フォークの扱いが上手になってきたので、少しずつ鉛筆持ち（バキューン持ちと呼んでいます）で食事が出るように声をかけています。指先・手首がしっかりと動かせるようになると、指先でそっと持つことができます。

鉛筆持ちで食事が出るようになった子から

個別におはしの使用をしていく予定です。（園で用意します）

お箸に移行後もいきなり食べられるわけではない為、まずは5分程度の短時間から始めていきます♪お友達や先生との食事を楽しみながら、お箸を使うことに喜びを感じられることを大切に、焦らずに進めていく予定です。

安全面に配慮しながら一人ひとりに合わせて使用していきますので、ご家庭でも声掛けのご協力をお願いします。（以前お伝えしていたおはしセットですが、進級してから持参して頂こうと考えていますので、ゆり組担任からお知らせがありましたらご用意をお願い致します。）尚、**エプロンは今月から使用せずに食事をします。**



- ① 親指と人差し指で、ピストルの形を作る。
- ② 人差し指の付け根にスプーン・フォークを乗せる。
- ③ 指先でそっとつまむように持つ。

★自分で靴をはけるかな??★

ようやく過ごしやすい季節になり、戸外で遊ぶ機会が増えてきました。その時に早く遊びたいのになかなか靴が履けず、もどかしい気持ちになる子も多いようです。

ご家庭での様子はいかがですか？保育園では焦らず、自分で靴を履けるよう時間に余裕を持ち、分かりやすい言葉で援助しながら練習しています。ご家庭でも、お子様のやる気を尊重しながら少しずつ自分で履けるような関わりをお願い致します。



また靴選びも重要です。履き口が大きく開き、つま先に0.5~1センチ程の余裕がある柔軟性のある靴が良いとされています。中敷きを外して確認してみましょう。健康な足の成長のためにきちんと合った靴を選んであげたいですね♪

履くときは・・・

- ① つま先を靴の奥まで入れる
- ② 靴のかかと部分に指を入れて引っ張る

毎日の繰り返しが大切なので、ぜひ一緒に取り組んでみてください。